

# 天気アプリ全社導入

## 舗装実施判断材料に活用

前田道路

前田道路は民間気象情報会社のウェザーニューズ（千葉県美浜区、草開千仁社長）が提供する1キロメートルの気象データを用いた天気アプリ「ウェザーニュース」に、前田道路独自の舗装指数を組み込んだ業務支援アプリを完成させた。1日から全社で導入した。道路舗装工事の可否判断に特化した気象情報を提供する。

舗装指数は3日先までの天気が土工、路盤工、舗装工に適しているかを示す。降水量や気温、風速をもとに1時間ごとに4段階で算出する。アプリ導入に向けて、前田道路の23拠点で約3カ月間の試験運用を実施。現場担当者が蓄積した使用データを基に、舗装指数の調整やアプリの精度改善を行った。

工事の実施を事前に判断できることで、計画的な施工による品質向上や働き方改革の推進につなげる。日々の安全管理や災害協定にも貢献できる。

雨が降ると成形や転圧ができる前にアスファルト混合物が冷めてしまい、必要な強度を確保することが難

しくなる。このため一定の雨量を超える場合は舗装工事を延期し、別の好天日に予定を組み直している。

